

株式会社メトス、エストニアの Thermory AS 社と

パートナーシップ契約を締結

日本のサウナ環境に特化した熱処理木材
「メトスサーマルウッド」を 2026 年秋より販売開始

2026 年 7 月 7 日
株式会社メトス



「人の心と体をあたためる」をモットーに、温浴・サウナ、暖炉・薪ストーブ、介護浴槽の三事業を展開する株式会社メトス（本社：東京都中央区、代表取締役社長：吉永昌一郎、以下「メトス」）は、エストニアを本拠地とする熱処理木材の世界最大手 Thermory AS 社（以下「Thermory」）と正式なパートナーシップ契約を締結いたしました。

両社の知見を組み合わせた日本仕様のサウナ用木材「メトスサーマルウッド」を、2026 年秋より順次販売開始いたします。

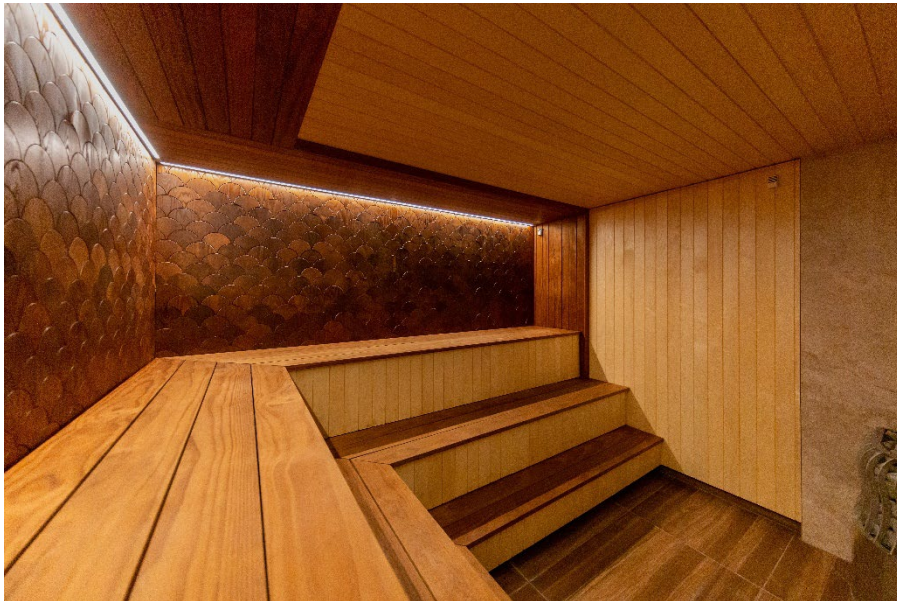
背景と目的

日本国内では近年サウナ施設の開業が相次ぎ、本格的なフィンランド式サウナへの関心はかつてないほど高まっています。それに伴い、水着着用での施設利用も増加し、水に強い内装材のニーズが高まっています。メトスは市場のニーズに対応すべく、水に強い建材としてヨーロッパでは長年使用されてきたサーマルウッドの取り扱いを本格的に開始するに至りました。

ヨーロッパと日本では気候も使用条件も異なるため、日本のサウナ室環境に適したサーマルウッドを提供すべく、世界最大規模のサーマルウッド取り扱い企業である Thermory と協業することを決定しました。

製品概要：「メトスサーマルウッド」

「メトスサーマルウッド」は、メトスが日本のサウナ室環境に適した建材として仕様設計した国内初の本格サウナ専用プレミアム熱処理木材シリーズです。メトスの自社施工サウナに採用するとともに、全国のパートナー企業を通じて広く展開していきます。



サーマルウッドとは

サーマルウッドとは、熱と水蒸気のみを用いて木材を処理し、耐久性・寸法安定性・耐朽性を大幅に高めた熱処理木材です。本製品は化学薬品を一切使用せず100%天然由来であるため、サウナ室のような肌に直接触れる場面の多い環境下でも安心感、安全性をもたらします。収縮・膨張が少ないという熱処理木材の特性により、長期にわたって美しい状態を保てることから、ヨーロッパではサウナ内装材のスタンダードとして定着しています。



日本ではサウナの内装材といえば木が基本であるものの、利用環境によっては湿気による変形や劣化が課題でした。メトスサーマルウッドは、この課題に正面から向き合った製品です。

コメント・会社概要

株式会社メトス 代表取締役社長 吉永 昌一郎

「Thermory は 13 もの生産拠点を有する世界最大規模の熱処理木材メーカーです。

メトスはサーマルウッドを内装材としてだけでなく、アウトドアサウナ等における外装材や外気浴用デッキとして活用することも視野に入れています。新たな内装材としてサーマルウッドを活用することは、より耐久性やデザイン性の高いサウナを実現可能にするという面で、サウナの可能性を広げ、日本の温浴市場のさらなる発展の一助となることを期待しています。」

Thermory AS セールス&マーケティングディレクター -カトリン・レイナステ-パルヴェ

「日本は世界で最もエキサイティングで洗練されたサウナ市場のひとつであり、メトスとの長期的なパートナーシップをスタートできることを大変光栄に思います。Thermory は 25 年以上にわたり、世界中の建築家、デザイナー、建設業者とともに、美しく、耐久性があり、サステナブルな空間を創造してきました。現在、私たちの製品は 60 カ国以上で信頼を得ています。Thermory のグローバルな専門知識、品質へのゆるぎないこだわり、業界最広のサーモウッド製品ポートフォリオと、メトスの卓越した市場知識および数十年にわたるサウナの専門性を組み合わせることで、長期的な成長とイノベーションの強固な基盤が生まれると確信しています。

メトスサーマルウッドのローンチをサポートできることを誇りに思い、メトスと共に日本全国の建築家、デザイナー、“建築業者”に、より良いサウナを創造していくための可能性を広げていきたいと考えています。さらに重要なのは、これは単なるビジネスパートナーシップにとどまらないということです。プレミアムなサウナ体験を向上させ、お客様に永続的な価値を提供し、日本のサウナ文化の継続的な発展に貢献するという、共通のコミットメントです。」

【Thermory AS (サーモリー)】

【会社名】 Thermory AS

【本社所在地】 エストニア共和国

【事業内容】 熱処理木材 (サーマルウッド) の製造・販売

【主要実績】 50 カ国以上に輸出、年間売上 1 億 5,300 万ユーロ超 (2022 年)

【URL】 <https://thermory.com/>

メトスの温浴・サウナ事業について

1964年に開催された東京オリンピックの選手村にサウナが作られたことをきっかけに、海外のパートナー企業と連携しながらいち早くサウナの施工・販売を開始しました。設備診断、設備設計、施工からメンテナンスまで一貫したサービスを提供しています。早い段階からSDGsや環境に配慮した事業展開にも着目し「衣・食・住」の中の「住」に関わるプロとして、人々の持続可能な未来の実現に寄与できるような温浴事業全般の提案も行っております。

また、メトスは温浴・サウナ事業のほかに、薪ストーブやガスオブジェ、特注暖炉などを取り扱う暖炉・薪ストーブ事業と、ユニバーサルデザインの介護浴槽などを取り扱う福祉事業の3事業を展開しております。

メトスはこれからも、高品質な設備を通じて、心と体の健康に寄与するサウナ文化を広めてまいります。

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

[会社名] 株式会社メトス

[主な事業] 温浴・サウナ事業、暖炉・薪ストーブ事業、福祉事業

[TEL] 03-3542-0332

[Email] shinki@metos.co.jp

[HP] <https://metos.co.jp/pages/outdoor-sauna>

[直営店] <https://metos.co.jp/pages/saunasoppi>

[ECサイト] <https://saunasoppi.shop/>



